

# 山武の



普及だより

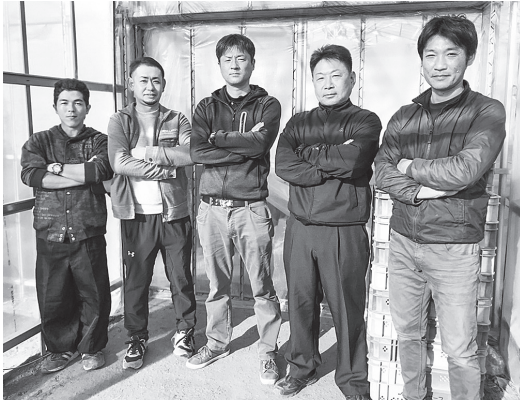
## 山武農業事務所

山武農林業振興普及協議会

〒283-0006 東金市東新宿 1-11

☎ 0475-54-0226 FAX 52-7914

ホームページ <https://www.pref.chiba.lg.jp/ap-sanbu/index.html>



GREEDのメンバー

大網白里市では、J A山武郡市第一集出荷センター、大網経済センターを中心に、越冬きゅうり約4haが作付けされています。力強い産地を作るため、有志5名の生産者が、チーム「GREED」を結成し、環境制御技術を活用したきゅうりの収量向上を目指して、自ら学び互いに教え合う積極的な活動を行っています。

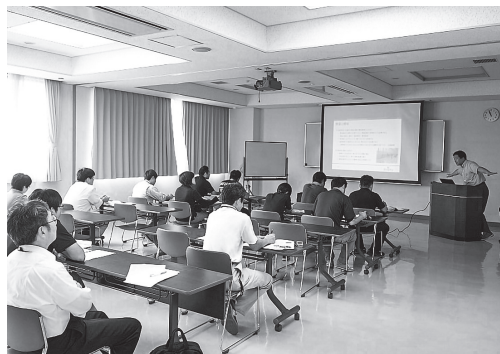
環境制御技術とは、植物の生育に合わせてハウス内環境を調節し、光合成を最大限に高めて収量向上を目指す技術です。



環境モニタリング装置



専門家による現地指導と座学講習



**越冬きゅうりで30t/10a穫りを目指せ!**

**チーム「GREED」の環境制御技術活用への取組**

メンバー5名それぞれのハウスには、炭酸ガス施用装置や、温度、湿度、炭酸ガス濃度等を測定するモニタリング装置が導入されています。

しかし、モニタリングの数値からきゅうりの生育に最適な管理方法を判断することが難しく、環境制御装置の活用に戸惑いがありました。

そこで結成4年目にあたる昨年は、より知識を深め、技術レベルを上げたいとの思いから、環境制御技術の専門家を招き、コンサルティング指導を受けました。これまでとは違う新しい栽培管理にも挑戦し、試行錯誤を重ね、成功や失敗事例を常に5人で共有してきました。

その結果、各自の経営上の課題が明確になり、次年度に向けた目標ができました。今後も、越冬きゅうりで30t/10a穫りを目指して活動していきます。

# 新品種「粒すけ」 出穂期以降の管理

今年から栽培が始まった千葉県独自の水稻新品種「粒すけ」は、山武地域でも多くの生産者により栽培されています。良食味で消費者に喜ばれる「粒すけ」を生産しましょう。

## ○水管理

「粒すけ」は、大粒の品種特性を発揮することで多く収量が得られるとともに、炊き上がりがふっくらとするおいしい米になります。登熟を促進するためには出穂期以降の葉色を保つことがポイントです。早期の落水を避け、天候や土壌条件に応じた適切な水管理を行いましょう。

## ○収穫適期

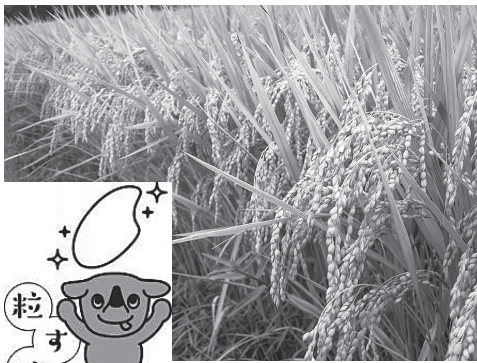
「粒すけ」の収穫適期は出穂期後約38日で「コシヒカリ」と同程度です。刈り遅れにならないように収穫しましょう。移植時期ごとの成熟期の目安は「令和2年度山武稲作情報 第6報」を参照してください。

## ○来年の作付計画

近年、水稻の作付面積の増加に伴い、移植時期が拡大しています。耐倒伏性が強い「粒すけ」は、「コシヒカリ」では倒伏しやすい晩植（5月中旬以降の移植）でも安定した収量と玄米品質が期待できます。4月から5月の幅広い移植時期で活用できる「粒すけ」を、来年の作付計画に加えてみてはいかがでしょうか。



令和2年度  
山武稲作情報  
(千葉県ホームページ)



成熟期の「粒すけ」

# 収穫期から冬期の ジャンボタニシ対策

今年も、例年に比べさらに、

ジャンボタニシ（スクミリンゴガイ）による水稻の被害が多く見られました。ジャンボタニシの発生地域も徐々に広がっています。初発地では、迅速で集中的な駆除が重要です。定期的な観察により発生を抑え込みましょう。

## ▽貝の捕殺と卵塊の除去

初発地では、水路や水田の貝の捕殺と卵塊の除去が特に効果的です。卵は、25度では2週間程度でふ化します。産卵後5日以上が経ち表面が白っぽくなつた卵塊は、払い落しても水に浮いてふ化してしまうので、潰すか除去します。

## ▽ロータリー耕で破碎

水田では、地表から6cm以内の土中で越冬するので、ロータリー耕で貝を破碎できます。



ジャンボタニシ (上) と  
卵塊 (下)

土壌が固いほど貝殻を逃がさず、に砕くことができるので、収穫直後や厳寒期に田面を乾かして耕うんすることが重要です。回転数を上げ、走行速度を遅くすると効果が高まります。

## ▽水路の泥上げ

ジャンボタニシは寒さに弱いものの、冬期も通水のある水路等では越冬しやすくなります。貝が用排水路から水田へ侵入する地域では、水路の泥上げで貝を寒さにさらし、越冬貝を減らすことが効果的です。

これらの対策は、広域で発生している地域においても有効です。ほ場内の対策に加え、地域ぐるみの防除でジャンボタニシの密度を減らしましょう。

# 食品営業許可制度が 変更されました!

山武地域では、直売所や道の駅などで農産物の加工品を販売している方がたくさん活躍しています。

平成30年6月に改正された「食品衛生法」で新たに制度化された内容を始め、「食品表示法」が新表示基準に変更され順次施行されます。

これらの施行に対応できるように、早めに準備を進めましょう。

- ① **食品営業許可制度の見直し (令和3年6月から施行)**  
既存の飲食店営業、菓子製造業等に加え漬物製造業等が新たに加わり、許可業種が32業種になりました。漬物を製造する場合や、加工する施設の営業許可については健康福祉センター(保健所)に御相談ください。
- ② **食品営業届出制度の創設 (令和3年6月から施行)**  
ジャムや干し芋、切り干し大根、こんにゃく、白餅などの製

造を行う場合も、保健所への届出が必要になります。

- ③ **HACCPに沿った衛生管理の制度化 (令和2年6月から施行)**

営業許可及び届出の対象事業者は「HACCPに沿った衛生管理」が義務となります。

HACCPとは原料の入荷から製造、製品の出荷までの一連の工程において、食中毒などの健康被害を引き起こす可能性のある危害要因を科学的根拠に基づいて管理する方法です。

## ※食品の表示について

平成27年度から「食品表示法」が施行され、令和2年4月から新しい表示基準に従った表示が必要になります。

○**原材料・添加物を明確に分けた表示が義務付けられます。**

○**アレルギーの義務表示7品目**は、えび、かに、小麦、そば、卵、乳、落花生(ピーナッツ)と、推奨表示は21品目です。一般的にアレルギーを含むことが予測

できる食品や、添加物にアレルギーが含まれる場合の表示も必要です。

○**栄養成分表示は、原則として**すべての予め包装された一般用加工食品及び添加物に表示が義務付けられています。

必ず表示しなければならぬ「基本5項目」は、熱量、たんぱく質、脂質、炭水化物、ナトリウム(食塩相当量で表示)です。

(例)

栄養成分表示 (1個(25g)当たり)	
熱量	120kcal
たんぱく質	5g
脂質	8g
炭水化物	7g
食塩相当量	0.1g

※詳しくは、千葉県ホームページ「食品表示 千葉県」で検索)や消費者庁ホームページの食品表示を御覧ください。

※令和4年4月施行の原料原産地表示については別途お知らせします。

## 引き続き飼料用米への 取組をお願いします

主食用米の需要量は全国的に減少傾向にあり、最近では毎年10万tずつ減っています。これは千葉県の年間生産量のおよそ1/3に相当する量です。

このため、稲作農家の皆様におかれては、需要に応じた米生産に取り組まれることが重要です。

各市町農業再生協議会では、「生産目安」に基づき、お米の生産に取り組むことを引き続き呼びかけています。

現在、農業事務所では、稲作農家の経営安定を図るため、主食用米に代わる作物として、国・県・市町の交付金が活用でき、安定した生産が見込めることから、飼料用米の多収品種の栽培を推進しています。ぜひとも皆様の御理解・御協力を御願いします。



# 山武で活躍する 若手生産者

山武市で農業を営む永見優也ながみゆうやさん（32歳）を紹介します。

埼玉県羽生市出身の永見さんは大学時代、農学部で農業の授業で世話になった農家の方の人柄にも惹かれ、その後農作業そのものにも興味を持ち、「将来は農家に」という思いを強くしました。卒業後は農業人フェア等の機会を利用し、就農に向けて積極的に人脈を拡げていきました。そこで知り合った方の紹介により、山武市の集出荷組織「野菜クラブ千葉」を出荷先として平成24年に就農しました。

就農当初は「野菜クラブ千葉」からのサポートを受け、ねぎやミニトマト等、様々な野菜の栽培に挑戦。試行錯誤を重ね、自身に合った作付品目や栽培体系を築いていきました。

現在は、就農当初から栽培しているねぎ2haと、3年前から始めたさつまいも70aを栽培しています。これまでの経験を踏まえ、出荷先に合わせた等級別の分荷や、ちばエコ認証による差別化等、限られた労力で収益性を高める工夫を行っています。今後は、需要の高い太くて柔らかいねぎの安定生産やさつまいもの高品質化・増収を目指し、今まで以上に、集中的に技術の向上に取り組みたいと考えています。常に意欲的に成長を続ける永見さんの、今後の活躍が期待されます。



永見優也さん

## 農地の保全にお困りの方、御相談下さい

### 【農地を貸したい方】

・高齢で農作業ができなくなり、後継者もいない・相続した農地の管理に困っている・今後は、水田（畑）をやめて畑（水田）に専念したい。

### 【農地を借りたい方】

・経営規模を拡大したい・新規就農・参入したい・分散した農地を一か所にまとめ、効率的な農業をしたい。

これらの方は、公益社団法人千葉県園芸協会（千葉県農地中間管理機構）又は市町等に御相談ください。

農地を機構に貸し付けた場合、一定の要件を満たせば集積協力が支払われます。

（公社）千葉県園芸協会

林 TEL

070（3139）8341

小笠 TEL

080（4356）4972

## 千葉県立農業大学校 令和3年度 入学生の募集

千葉県立農業大学校では、農業の発展に寄与する優れた担い手や指導者の育成を目指して、入学生の募集を行います。

### 願書受付

### （推薦入学）

令和2年9月28日（月）  
～10月9日（金）

### （一般入学）

A日程：令和2年12月7日（月）  
～12月18日（金）  
B日程：令和3年1月25日（月）  
～2月5日（金）

### 試験期日

### （推薦入学）

令和2年10月27日（火）

### （一般入学）

A日程：令和3年1月8日（金）  
B日程：令和3年2月16日（火）

### 申込・問い合わせ先

千葉県立農業大学校

TEL 0475（52）5121